

NPO 法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ
ナルク (NALC) 宝塚・川西・伊丹・猪名川

《ささえあい》 1 月号

事務所 〒666-0015 川西市小花 2 丁目 25-1 TEL・FAX 072-759-3269
メール nalc.sasaeai@gmail.com HP [ナルク宝塚・川西] 検索



会員数 12 月 30 日現在 150 世帯・会 員 213 名・賛助会員 12 名

新年のご挨拶

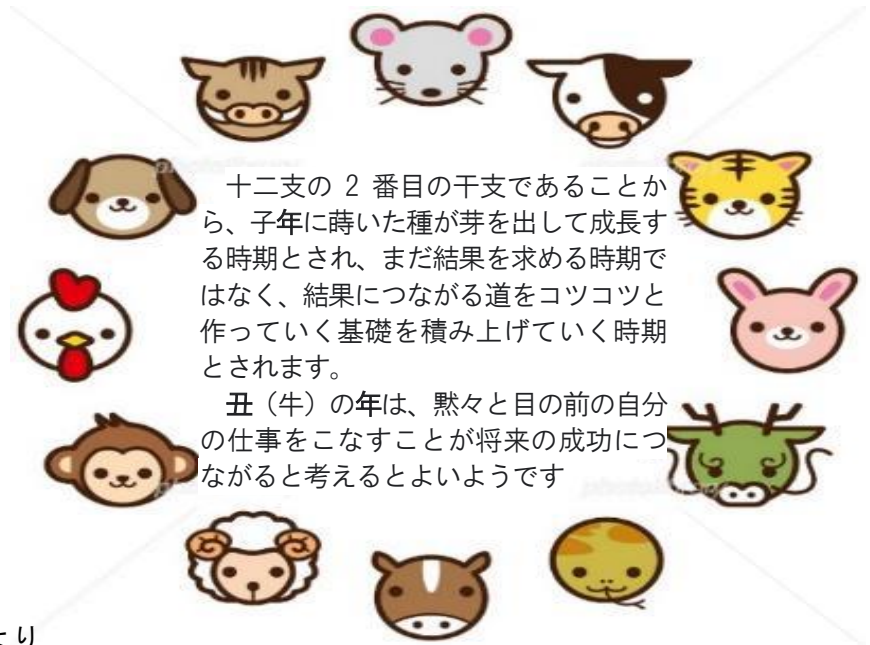
厚東信之 (代表)

明けましておめでとうございます。
 お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申しあげます。令和も 3 年目を迎え今年の干支は、痛みを伴う衰退と新たな芽吹きが交錯しながら展開するとされる辛丑（かのと・うし）です。
 昨年は日本のみならず世界中が、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために抑制された生活を余儀なくされましたが、本年は海外で開発されたワクチンに明るさが見えて来て、夏に予定されているオリンピック・パラリンピックを契機に、急速な立ち直りが期待されます。
 昨年 11 月、当拠点は設立 25 周年を迎え、記念品と記念会報を発行しました。この機会に全会員の皆様にお目にかかり、これまでの御礼と今後のご支援のお願いをしました。今回、多くの皆様とお会いしお話しすることが出来、大変有意義な時間でした。中でも 80 代後半のご夫妻が、「ナルクの会報手配りを自分達の生きがいにしていく・今後も続ける！」と力強く仰られたこと、又ある会員さんはこちらの訪問予定を変更したにもかかわらず、25 周年記念のお祝い金まで用意されてお待ち頂いたこと、等全く予期せぬ感激を味わうことが出来ました。
 一緒に回って頂いた会報手配り担当者の方々有難うございました。そして 10 日間にわたり運転手代わりに同道頂いた米田副代表にも厚く御礼申し上げます。
 12 月末の会員数も 213 名と昨年末比 6 名増加となり、会員減少に歯止めがかかったように思います。
 今年は、活動会員をいかにして増やすか等の難題に向けて、運営委員とともども頑張りますので、一層のご支援をお願い申し上げます。

【干支より】 事務局

干支について新聞記事にいいことが書かれていましたのでご紹介します。

- | | |
|---------------|-------------|
| ネ (子) | たまず |
| ウシ (丑) | ろは見ず |
| トラ (寅) | われず |
| ウ (卯) | らやましながらず |
| タツ (辰) | 鳥あとを濁さず |
| ミ (巳) | えははらず |
| ウマ (午) | い話しにも乗らず |
| ヒツジ (未) | ゆ品は増やさず |
| サル (申) | 者は追わず |
| トリ (酉) | 乱さず |
| イヌ (戌) | の遠吠えはせず |
| イ (亥) | からず |



【第 18 回 猪名川クリーン作戦・参加者募集】

事務局

今年も「猪名川クリーン作戦」に参加しますのでご都合のつく方は奮ってご参加ください。

- ・日 時：2 月 20 日(土) 9:00 に事務所に集合
- ・場 所：猪名川と最明寺川合流地点

参加頂ける方は事務所まで連絡をお待ちします。

『事務所電話番号：072-759-3269』



昨年の作業風景

【運営委員のご紹介】 「ご挨拶」

上西蓮英（宝塚）

ナルクに入会して 20 年余りになります。夫は事務所当番や庭仕事などに参加したりしていましたが、私は宝塚ちどりの喫茶サービス程度しかやっていませんでした。

6 年余りの介護を経て 4 年前に夫を見送り一人暮らしの淋しさにより慣れてきたこの頃、残された人生を有意義に過ごさねばと老体にむち打つ毎日です。幸いなことに体は至って元気なことで気持ちが前向きなことをいいことに、年に 1~2 回東京の娘のところに遊びに行く、近くの店舗で衣料品を買ってお洒落を楽しむ、友人やナルクの手芸同好会の皆さんとボケ防止にいいと手と口を動かして、作品づくりを楽しんでいます。

そんなところに、運営委員をやらしてもらえないかと声が掛かり、簡単に「ハイ」と引き受けたものの何もできないのにと反省しきりです。

最初の運営委員会に出席して自分が最高齢だったことにビックリ。まあいいか年は重ねても体が元気でやる気があれば、お役に立つことができるのではと思っています。

どうぞよろしく願いいたします。

【12 月の入会者】

事務局

*ありませんでした。

【行事予定】

事務局

2 月 20 日 (土)	猪名川クリーン作戦	9:00~11:00	事務所に集合
--------------	-----------	------------	--------

【時間預託活動と点数】

事務局

	仕事 援助	家事 援助	受託 事業	送迎	事務所 当番等	コーディ ネート	講師	活動 合計	活動 会員数
12 月	35	5	4	1	43	4	2	94	10
4~12 月累計	342	58	166	26	407	16	18	1033	138

【12 月度の運営委員会はコロナ禍により中止しました】

代表 厚東

「12 月活動報告」

- ・仕事援助（庭仕事：大野） 利用者：O・TM・MT・Mの皆さん
提供者：大野・米田・奥村の皆さん
- ・家事援助（平塚・大野） 利用者：Z・Mさん
提供者：大野佳・小倉・北川・田中翠の皆さん

12 月も押し寄せまった寒い朝の 8 時 10 分頃、いつもの集団登校の子供たちのざわめきとは違う「何か」を感じて窓を開けた。

子猫が一匹池に落ちてもがいている。高い柵があつて子ども達ではどうすることも出来そうにない。

うろたえたり、大声を出したりしている。その時一人の男の子が近くの鉄工所へ走った。

仕事を始めたばかりの若い工員さんが腕木の長い大きな網を持ってかけつけ子猫を救い上げた。

子ども達から拍手が沸いた。「良かったネ」と自分の鞆からタオルを出して拭いてやる女の子、「ありがとう」と何度も頭を下げる男の子、「さあ行こう遅れるよ」とみんなに声を掛ける年長の男の子。

寒い朝のひとつの小さなことに一所懸命になっていた子ども達、何事もなかったかのように登校して行った。こんなことがあった年末の寒い朝だったがなんとなく暖かい気分の日だった。

これは 10 数年前の雑記帖に書かれた年末の一日です。

現在の集団登校はいろいろな事情から減少しているようです。「減少」がいいとは思いませんが……。新春の願いは、新型コロナウイルス禍の「減少」ただひとつです。

文芸コーナー

【利を争えば】

吉田松陰 一日一言

『訳』

利を争えば乱を長ずること、自然な勢いなり。

利益を争えば、世の中の秩序の乱れを助長する。それは自然の勢いであるから避けられない。

【言葉の由来】

『良薬は口に苦し』

よい薬は苦いけれどよく効き、身体のためになります。「ほんとうに役に立つ事は、最初はつらいと思うけれど、後で自分のためになる」という意味です。語源は孔子の言葉の「良薬は口に苦し、忠言は耳に逆らう」から来たと言われています。漢の時代にも軍師張良が、劉邦

(後の高祖) にこの言葉をもって、諫言かんげんしたと言われています。

【俳句】

『能面を彫るは卒寿や初の会』

杉木妙子

【短歌】

『改札をどっと出てきたり夜の七時よ白きマスクを見送る寂しさ』

松野綾子



『編集後記』

今年(丑年)は牛にまつわる諺をいくつか「鶏口となるも牛後となるなかれ」「牛の歩み」「牛耳を執る」「牛の耳に経文」「牛を馬に乗りかえる」「角を矯めて牛を殺す」等々、それぞれ生活の知恵や戒めを教えてください。皆さんの生活にどのことわざが当てはまりますか？

さておき、新型コロナの猛威が一向に衰えない不安な新年ですが、かつて人類はペストもインフルエンザも抑え込んできました。希望を持って、いましばらくは我慢生活を送りましょう。

「GO TO なんとか」キャンペーンで消費拡大をあおる国も国ですが、それに乗る国民も国民だと冷めた目で見ている昨今です。

(井上記)